

医学検査学科 大澤進教授が成田国際高等学校で特別講義

5月29日、本学と高大連携協定を結んでいる千葉県立成田国際高等学校で、医学検査学科の大澤進教授が45分間の特別講義を行いました。生物の下井克彦先生にアレンジいただき、3年生20人が参加しました。テーマは、「人間のからだの仕組みと病気発見に寄与する臨床検査の仕事」。人間の体を構成する元素の生成を紐解くために、宇宙の始まりである「ビッグバン」に遡る壮大なスケールの中で、生物の進化、体の仕組み、病気の原因、臨床検査技師の誕生などへ話が展開していきました。今回の講義の感想をもとに、次回以降は実験なども組み込んで、臨床検査の勉強の面白さを伝えていきたいと思っています。



医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。

国際医療福祉大学